

# シルバー かづの

会報 第85号

令和3年1月1日発行

(公社)鹿角地域シルバー人材センター

〒018-5201

鹿角市花輪字合ノ野245-1

TEL (0186-23-6644)

FAX (0186-23-7266)

小坂分室 TEL(兼)FAX

(0186-29-2954)

ホームページアドレス

<https://webc.sjc.ne.jp/kaduno/>



## 花輪スキー場で

# 国 体 開 催

来る2月には、第七十六回国民体育大会冬季スキー競技会が花輪スキー場で開催されます。鹿角市での冬季国体は、平成9年、19年、21年、23年、今年で五回目となり、来年も連続での開催が決定しております。

今年の大会は2月18日から21日まで行われ、ジャンプを含め四競技が全て実施可能であるのが花輪スキー場の特徴です。今年は、コロナ禍の関係で無観客での開催となりますが、来年こそ大勢の歓声がこの会場に響きますように願っております。





## 新年のごあいさつ

鹿角市長  
見玉 一

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、和やかな初春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。また、日頃より市政の推進に対し多大なるご支援とご協力を賜り、厚く感謝を申し上げます。

さて、世界中で猛威を奮っている新型コロナウイルス感染症はいまだに収束の目途が絶たず、雇用・経済に多大な影響を与えています。本市では、市内の経済団体等で組織する対策会議をいち早く立ち上げ、企業の資金繰り支援のための利子助成制度の創設、雇用調整助成金の上乗せ助成、観光及び飲食関係の事業者を支援する事業継続支援金、過去最大規模のプレミアム率となる地域商品券・飲食券の発行、宿泊費を最大1万円助成するプラチナプランの販売、オンラインツアーの開催など、かつてない規模の緊急経済対策を実施し、廃業や解雇といった悪影響を最小限に食い止めてまいりました。

本市の中心市街地において賑わいと経済活動の中心であった鹿角パークホテルが5月に突然事業停止いたしました。再開を望む多くの声に応えるべく、新たな経営体探しに奔走したところ、本市出身の企業経営者が手を挙げていただき、今年の春にオープンできる目途が立ち、コロナ禍の中、本市に希望を与える明るいニュースとなりました。

新型コロナウイルスにより、花輪ばやしや毛馬内の盆踊りをはじめとする祭りやイベントが中止に追い込まれるなど、私たちの生活にも変化を迫るものでしたが、手洗い・マスクの着用や三密を避けるといった感染予防に関する理解が進んだほか、ワクチンの開発も進んでいることから、ウイルスの脅威は小さくなり、徐々に日常が戻ってくるものと考えております。

現在、本市では、今後10年間の施策の方向性を定める第7次総合計画の策定作業を全庁挙げて行っておりますが、コロナ後の新たな生活様式を念頭に入れながら、未来を見据えた計画としたいと考えております。

第7次総合計画に掲げる将来都市像の実現のためには、高齢者の皆様が経験と技能を活かし活躍できる環境づくりが肝要であり、鹿角地域シルバー人材センターの役割はますます高まってまいりますので、会員の皆様に積極的にご参加いただき、センターの活動がより活発になることを祈念しております。

市といたしましても、関係機関との連携をより一層深めながらシルバー人材センターの活動を強力に支援してまいりますので、皆様のなご一層のお力添えをお願い申し上げます。

結びに本年が、鹿角地域シルバー人材センターと会員の皆様にとりまして、よい年となりますよう心からご祈念申し上げ、ごあいさつとさせていただきます。



鹿角花輪駅前整備事業

## 鹿角市 トピックス



花輪北小学校閉校式

4月から  
2校が統合し、  
柴平小学校に  
なります。



平元小学校閉校式



## 新年を迎えて

小坂町長  
細越 満

鹿角地域シルバー人材センター会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかで清々しい新年をお迎えのことと、心からお慶びを申し上げます。

また、旧年中は町政の運営につきまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、去年は新型コロナの感染拡大という、俗に“コロナ禍”と呼ばれる事態に襲われました。新型コロナの世界的な感染拡大で、日本はもとより世界中で様々なネットワークが寸断され、ヒトとモノの流れが停滞しました。当地域も、その影響からは逃れることができず、全ての業種で大打撃を受けました。また、感染拡大防止のため人の動きが止まり、多くのイベント、行事、会合等の開催が中止になるなどの状況となりました。

小坂町でも、主要産業である観光事業に大きな影響が生じ、十和田湖畔の旅館、ホテル、明治百年通りの各施設が7月まで休業に追い込まれ、町の観光シンボルである康楽館は、常打ち芝居などが中止となり、観光事業は大打撃を受けました。

この“コロナ禍”に、国や県、町では様々な対応策や支援策を打ち出し、感染防止策や経済対策を実行いたしました。合わせて、国ではこの新型コロナの流行に対応した“新た

な生活様式”の提言や感染拡大防止の指針を打ち出し、マスクの励行、手指消毒の徹底、密集等の回避などが求められ、今では一般生活に広く浸透しております。

町でも経済回復や感染防止のため、緊急宿泊助成券や地域応援商品券の発行、三密防止対策補助金の創設など、具体的な取り組みを進めております。その結果もあり、落ち込んだ経済や人の流れは、少しずつではありますが賑わいを取り戻しつつあります。

全国の各地域では“新たな生活様式”の浸透により、中止となった会合やイベントは、感染予防対策を行った上での開催が、少しずつ行われるようになってきました。町も三密防止対策や消毒の徹底を行った上で、康楽館創建110年記念特別公演や七滝ワイナリー創業祭などのイベントを行いました。

去年は、新型コロナに振り回された1年でありましたが、今年こそはコロナを克服し、地域の活力を取り戻せるよう、皆さんと知恵を絞って頑張りたいと考えております。

そのためにも、様々な世代が協力し合い、住みよい暮らしを創り上げていかなければなりません。特にシルバー世代と言われる皆様は、長年培ってきた豊富な知識と経験により、進むべき社会についての指針を示していただき、住みよい郷土づくりにご協力くださいますようお願いいたします。

年頭にあたり、鹿角地域シルバー人材センターと会員皆様にとって、よりよい年となることを祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

## 小坂町 トピックス



康楽館創建110年記念特別公演



七滝ワイナリー創業祭

# 丑年 生まれの 会員紹介

丑年生まれの会員の方へ、次の項目についてアンケートをしました。十八名の方から御返答を頂きました。

- 氏名(敬称略)
- ① 丑年にあたり、今年の抱負
  - ② 私の特技・趣味
  - ③ 私の健康法
  - ④ 新型コロナウイルスについて思うこと

- 黒澤 金吉(花輪)
- ① 健康に注意し孫と行動を共にして行きたい。
  - ② グラウンドゴルフ。
  - ③ 毎日愛犬と散歩、気持ちが前向きに。
  - ④ コロナ関係で地域のイベントがほとんど中止になり三密に十分注意しています。

- 伊藤 勤(尾去沢)
- ① 七十二歳になりますが、なるべく病院や介護施設の世話にならず、又丑年を迎えたい。
  - ② スポーツ吹矢を二時間、週二回しているの中心に当たると楽しい。
  - ③ 市民センター主催の老壮大学や春秋のウォーキングなど人との交流、頭と体を働かすこと。
  - ④ 経済を活発にしないと行政・生活が成り立たないので三密を避けてマスク、手洗い、うがいをしつかりやることだと思えます。

- 児玉 敏道(花輪)
- ① 腰痛が完治して健康な体になる。
  - ② テレビ鑑賞(スポーツ全般)
  - ③ 温泉にてストレッチ体操。
  - ④ 早くワクチンができて、終息してほしい。

- 海沼 正子(花輪)
- ① 社会のつながりをもちたくシルバーのお仕事をしております。今年は家族と小旅行に行きたいです。
  - ② 身体を動かすこととカラオケです。
  - ③ 朝の空気を吸いたくて毎日散歩しています。
  - ④ テレビ、新聞の報道を見ますと早く終息してほしいなと思えます。気を緩めず予防をしつかりしていきたいです。

- 泉澤 アツ子(十和田)
- ① 七十歳代になっても仲間と共に働けることに感謝しつつ、無理をせず健康に留意しながら前向きにがんばろうと思えます。
  - ② 音楽鑑賞。
  - ③ 疲れたら寝る、腹八分目に食べる。これが元気で居られる源です。
  - ④ 感染予防することしかできません。一日も早い終息を願うばかりです。

- 阿部 幸雄(小坂)
- ① 仕事仲間に感謝しマイペースで頑張りたいと思えます。
  - ② 麻雀、スポーツ観戦。
  - ③ 特にありません。
  - ④ 一日も早い終息を願っています。

- 小笠原 功(小坂)
- ① 牛のようにマイペースで体力と能力に合わせた行動。持病を抱えながらも、楽しく、明るく、堅実に生きる。
  - ② 特になし。
  - ③ 三食たべ、良く睡眠をとり仕事に励む。
  - ④ 昨年は県外に住む息子や兄弟に会う機会がなく、お互いに淋しい時間を過ごしました。早々にワクチンが出回り感染が終息することを願っています。

- 間藤 初恵(花輪)
- ① 古希もいつしか過ぎ経年劣化による風貌の衰えは隠せないが心の様は青春でいたいところです。
  - ② 自然を楽しみトレッキング、登山、冬は手芸をしています。
  - ③ アップダウンの所を選びジョギングしています。
  - ④ 気候変動に右往左往しながらも感染に注意して早急の終息を願います。

- 柳沢 忠三(十和田)
- ① 健康。ケガをしないようにし、シルバー人材で働くこと。
  - ② 一通り仕事をやって来ているのが為になっている。
  - ③ 運動、散歩。
  - ④ 家族に会えないのが心配です。早く終息してほしいです。

- 青山 シゲ子(十和田)
- ① 健康に気を付けて頑張りたいと思えます。
  - ② いろいろな花を植えて見るのが大好きです。野菜作り。
  - ③ 体を動かすこと。
  - ④ 早く薬が開発されて終息されることを願っています。(遠くにいる孫達に会いたいです)

(06<unk>)

**佐藤英雄(小坂)**

- ① 健康第一。フレイル(虚弱)予防法で体力総身維持に努め、健康寿命を伸ばし、若い仲間と働ける目標で頑張つて行きたい。
- ② 庭木いじり、剪定、家庭菜園、囲碁。
- ③ 暇を見て体を動かす、ウォーキング、グラウンドゴルフ、一日夕方適度にお酒を嗜む。
- ④ 「密閉」「密集」「密接」の三つの密を避ける。県外の移動の自粛、飲食店への外出の自粛、特に買物店での手洗い、マスク。レジに並ぶ前後のスペースは特に注意したい。

**安保岩夫(十和田)**

- ① 健康第一に。
- ② 昔は野球、今はパークゴルフ。
- ③ 体を動かすこと。
- ④ 大変! 自ら三密、自粛(行動)

**阿部幸弘(八幡平)**

- ① 七回目の丑年。牛も千里、馬も千里、こんな歩み方をしていきたいですね。
- ② 四十年ほど前に始めた趣味の盆栽、まだ未完成です。
- ③ 一日一時間のウォーキング。
- ④ いつ終わるかかわらないので非常につらいですがルールに従いじつと我慢。

**阿部光男(花輪)**

- ① 牛歩のごとくと云うように先を急がず何事も一步を大切に生きて行きたいと思っています。
- ② 若い時は野球、スポーツに力を入れて楽しんだのですが、八十四という年齢では如何ともしがたく、これからは座して出来ることを見つけて楽しくやっていこうと思っています。
- ③ 体調を崩してからは減塩食に徹している。
- ④ 中国の一人勝ちのようであります。各国とも(中国がバラ蒔いた菌で)汲々としているように見える。

**石川ワカ子(十和田)**

- ① 健康で元気いっぱい、まだまだ働きたい。
- ② ミシンで色々かばんを作ること。
- ③ だらだらしないで動く、好き嫌いなく食べる。
- ④ 世界中の人々が困っているけれど出来ることをしっかりやって自分の身を守りたい。

**田中和博(花輪)**

- ① 体調管理して、良い年にしたい。
- ② 一年に五〜六回の登山。
- ③ 毎日二時間くらいのウォーキング。
- ④ 自覚を持ち、日々の生活を送る必要がある。

**石坂昇(尾去沢)**

- ① 健康で仕事、野球が出来(1)鹿角還暦野球クラブが全県優勝すること(2)参加している古希野球クラブの全県二連覇。
- ② 特技ではないが野球が大好きです。趣味は家庭菜園とスポーツ観戦。
- ③ 快眠、快食、快飲?で適度なトレーニングの継続。
- ④ 暫くは共存しなければならぬと思うので、自分の出来る対策を続けなければならぬと思う。

**石坂元悦(八幡平)**

- ① 健康、体調管理に注意しながら、ストレスを少なくして、笑顔で働けるように心掛けます。
- ② 時々、八幡平に登り、季節ごとの景色や花などを見て、気分転換をしています。
- ③ 週一回のグラウンドゴルフを楽しんでいます。
- ④ ほとんどのイベントが中止になり、友達との会食、飲み会も控えて寂しく思いますが、とにかく自分が感染しないように注意しています。



## 県シ連と安全就業合同パトロールを実施

昨年10月中旬に当センター理事長、安全適正就業委員と、県シ連(安全・適正就業対策部会)の2人と一緒に、現場合同パトロールを実施しました。

パトロールの現場は、市内花輪地区二か所の庭木の冬囲いで、作業現場や保護具の着用、使用している脚立など道具の使用状況を確認しました。

今回は二か所とも特に問題となるような点はありませんでしたが、これからも安全には十分注意して作業するよう注意喚起しました。





### 会員になって思うこと



花輪 幸子  
浅利 幸子

シルバー人材センターの会員になり、仕事をしてから早七ヶ月になるつとじています。この間色々な経験をさせていただきました。掃除の仕事をしていますが、自宅でタラタラ掃除をしていたツケがきたように感じます。掃除機ひとつ掛けるにしてもあちこちにぶつからないように、隅々まできちんとかけるようになど、四角い部屋もあるく掃いていたような私には新しい課題のように思えました。

一カ月を他の二人の方と三人で割り振りして行っています。他のお二人はベテランさんで、さすがだなと思うことが多々あります。私などがつかなくつた所の掃除もきちんとされていて、申し送りのノートを見るにつけ「ああ、これも、ああ、これもやっけて下さっている」と、いつも新しい驚きがあります。若輩者の私は、いつも恥じ入るばかりです。いつも自分の最後の日は、あとの方に迷惑をかけないよう、いつにも増していいねいに仕事をやるようにしています。まだまだ足りないとは思いますが、少しずつ覚えていくようにしたいと思えます。

利用なさるお客様もいろいろな方がいらして(直接お会いすることはないので)きちんとしてベッドの布団をたたんでいける方や、あれっ!と思うような方もおられます。しかし、それをきちんとセツトして、また気持ちよく寝ていただくようにするのが仕事ですので、いつでもきちんとしたいと思います。

まだまだ未熟ですので先輩のお二人をお手本としてがんばりたいと思っております。このお掃除の仕事だけではなく、他のこともやってみたいと思っております。今後もどうぞよろしくお願致します。

### 就業に向けて



小坂 木川田 節子

昨年五月より、会員として登録させていただきました。諸事情により、まだシルバー人材センターでの就労経験のない私への原稿依頼に戸惑いを覚えましたが、センターの印象と感想ということで投稿させていただきます。

入会后特に、会員の皆様の活躍を意識的に目にするようになり、私の住む小坂町においても個人住宅、公共施設での作業風景を拜見しています。特に明治百年通りは、毎年多くの観光客が訪れ、町が誇れる観光施設です。整備された遊歩道の保全是、会員の方々が汗して作業されたことを知り、昨年から始めたウォーキング途中、その作業を再々目にしました。

## 会員の異動

(令和2年9月~11月)

### ★仲間になりました 8人

齊藤正則(八1班)  
佐藤定子(八2班)  
島山有正(八2班)  
東育子(十2班)  
田中和博(花3班)  
玉内美恵子(花5班)  
山脇順一(花6班)  
工藤栄一(小2班)

### ★お世話になりました 9人

阿部光男(八2班)  
大里直美(八2班)  
浅石武美(八2班)  
境正勝(尾1班)  
米沢穂(十1班)  
柳館華江(十4班)  
安保務(花6班)  
児玉禮子(花6班)

### 訃報

藤井厚生(小2班)  
謹んでご冥福をお祈り致します。

## 事務所の 年末年始休暇の お知らせ

12月分の作業日報を持参される方は、事務所前に箱を準備しておりますので、お入れ下さるようお願いいたします。

令和2年 12月		令和3年 1月			
30 (水)	31 (木)	1 (金)	2 (土)	3 (日)	4 (月)
「年末年始休み」					

1月5日(火曜日)から  
通常業務となります。

## 地域別説明会実施報告

今回初めての企画として「地域別説明会」を花輪、毛馬内、小坂の3カ所で実施し、3名の出席のうち1名の方が入会しました。

## 事業所や家庭の皆様へご案内

シルバー人材センターでは、主に次のような仕事をお引き受けしています。  
**是非ご用命下さい。**



除雪  
排雪  
雪おろし(1階)

季節の  
主な作業



家・庭木冬囲い外し  
外まわり・部屋掃除  
農作業全般

### 一般事務

- あて名書き(毛筆・ペン)
- 賞状(全文・名入れ)
- 案内状・命名・忌明け
- 調査・集計
- パソコン浄書
- 経理 など

### 簡単な大工仕事

- 大工・小物修理
- 障子・襖・網戸張り替え

### 管理

- 公共・民間施設管理
- 倉庫管理
- 空家管理 など

### 屋内外作業

- イベント会場設営
- 清掃
- チラシ配布
- 墓掃除 ●雑木伐採
- 煙突掃除 など

### 家事・介護

- 掃除
- 食事のしたく
- 高齢者・病人の見守り
- 通院介添え
- 買い物 など

安全適正就業から、危険・有害な仕事はお引き受けできかねます。

## 編集後記

▶ 去年は子年。私は年男で、ネズミのようにあくせく働いた。今年が丑年。私が小学高学年の頃の教科書に「牛はのろのろと歩く。大地をふみしめて歩く」(以下省略)という詩があったが、あやかって過ごしたい。(S・S)

▶ この頃、グラウンドゴルフ、パークゴルフを楽しんでいる方も多い。この地域は施設も整備され、他市からの方もいる。大地を見つめ、大気を吸い、狙いを定め、思いつ

きり打ち、打ち仲間と話せば、成績は程々でもやりがい十分。令和2年はコロナ禍で当シルバーの講習会も大会も中止されたが、早く再開できれば良いが…。(ナベッコ)

▶ 新年明けましておめでとうございます。昨年はコロナ禍の中、当たり前前の日常のありがたさ、家族の絆、働ける喜びを実感した一年でありました。今年は、コロナウイルス感染症が収束し、無事にオリンピックも開催され、人々が生きる喜びを感じられる年であってほしいと心から願っています。

(N・K)